

令和 8 年度 第 1 回八尾市地域包括支援センター運営協議会資料

資料 1 令和 7 年度高齢者あんしんセンター運営状況について ……P1～8

資料 2 高齢者あんしんセンターの相談実績等から見える現状と課題 ……P1～5

資料 3 令和 7 年度高齢者あんしんセンター事業経費決算書について ……P1～32

資料 4 令和 8 年度高齢者あんしんセンター事業経費予算書について ……P1～32

(その他)

資料 5 基幹型高齢者あんしんセンターの体制について

令和 8 年 7 月

1. 包括的支援事業

(1) 高齢者あんしんセンター体制

基幹型高齢者あんしんセンター	高齢者あんしんセンター	合計
1	15	16

(2) 総合相談事業

地域に住む高齢者に関するさまざまな相談を受け、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的にフォローするとともに、必要に応じて地域包括支援センターの業務に継続している。

① 相談対応件数の推移

(単位：件)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
相談件数	52,129	51,123	49,771

② 実態把握件数の推移

(単位：件)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実態把握件数	4,059	4,113	4,231

(3) 権利擁護事業

認知症などにより判断能力が衰えてきた高齢者の権利や財産等を守るために、成年後見制度等に関する相談に応じている。

① 権利擁護相談と認知症相談件数の推移

(単位：件)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
権利擁護相談件数	3,736	4,347	3,996
認知症相談件数	7,026	7,109	7,898

② 虐待通報件数及び認定件数の推移

(単位：件)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
在宅	通報実件数	161	160	135
	虐待認定者数	102	89	74
施設	通報実件数	17	17	32
	虐待認定件数	3	4	10

③ 複雑・複合化しに対応した相談件数

(単位：件)

相談区分	令和7年度
8050 問題相談件数	587
ヤングケアラー相談件数	66
ビジネスケアラー相談件数	432

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

地域のケアマネジャーが円滑に業務を行うことができるよう支援や助言を行い、サービスの質の向上を目指している。

ケアマネジャーからの相談件数の推移

(単位：件)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
相談件数	4,588	3,869	4,160

2. 任意事業

(1) 家族介護教室について

介護をされている家族の方が介護に関する知識や技術を習得することを目的に開催。

家族介護教室の開催状況

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
集団	教室実施回（回）	110	95	97
	参加者人数（人）	1,342	1,312	1,395
個別	教室（個別）	25	6	1

(2) 認知症啓発活動について

認知症の方や介護をする家族が暮らしやすい地域とするために、認知症に関する啓発活動の実施に取り組んでいる。

認知症サポーター養成者は令和8年3月末現在で累計 20,054 人（内、キッズサポーター7,691 人）となっている。

(3) その他

① 会議の開催状況について

(単位：回)

会議内容	開催回数
高齢者あんしんセンター運営責任者会議	1
高齢者あんしんセンター管理者会議	12
高齢者あんしんセンター合同専門職会議（①～③合計）	18
① ケアマネ連携会議（6） ② 介護予防推進会議（6） ③ 地域ネットワークづくり会議（6）	

① 地域ケア会議

(単位：回)

会議内容	開催回数
地域ケア連絡協議会	2
地域ケアケース会議（合同定例会含む）	22
随時会議（①～③合計）	121
① 地域ケアケース会議随時会議（116） ② 自立支援型地域ケア会議（4） ② 生活援助の多いケアプランの検討会議（1）	
高齢者虐待ケース全体評価会議（レビュー会議）	20

② 高齢者あんしんセンター職員研修

内容	「高齢者虐待を中心に ～みんなで考える困難ケース対応～」		
日 時	令和8年3月17日(火) 15時から17時分		
講 師	ぶどうの木法律事務所 弁護士 小川 真由香（おがわ まゆか）氏	参加人数	43人

3. 介護予防事業

(1) 高齢者あんしんセンター介護予防教室の開催状況

65歳以上の全ての人を対象に、要介護・要支援状態になることを防ぐため、介護予防教室を開催。

高齢者あんしんセンター介護予防教室の開催状況

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
集団	教室実施回数（回）	293	329	330
	参加者人数（人）	4,366（946）	4,926（1,145）	5,348（1,194）

※（ ）は新規人数

(2) 指定介護予防支援について

要支援 1・2 と認定された方に対し、介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントを実施している。

① 介護予防ケアプラン作成件数

(単位：件)

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
ケアプラン作成件数	3,011 (2,350)	3,179(2,493)	3,187(2,483)

※ () は居宅介護支援事業所に委託した件数

② 介護予防ケアプランの作成の内訳

圏 域	センター名	ケアプラン数			内訳			
		介護予防	介護予防ケア マネジメント	合計	直接		原案	
					予防	マネジ メント	予防	マネジ メント
1	萱振苑	136	106	242	27	26	109	80
	スローライフ北	74	53	127	12	5	62	48
	スローライフ八尾	107	107	214	15	20	92	87
2	りゅうげ	155	99	254	17	10	138	89
	ホーム太子堂	104	77	181	24	11	80	66
	久宝寺愛の郷	174	116	290	3	5	171	111
3	楽寿	131	78	209	15	3	116	75
	あおぞら	117	102	219	41	53	76	49
	緑風園	166	116	282	19	16	147	100
4	長生園	176	104	280	24	25	152	79
	サポートやお	132	107	239	35	36	97	71
	成法苑	144	102	246	47	29	97	73
5	寿光園	39	45	84	35	38	4	7
	信貴の里	79	67	146	43	43	36	24
	中谷	100	74	174	11	16	89	58
合計		1834	1353		368	336	1466	1017
		3187			704		2483	

③ 介護予防ケアマネジメント業務に関する研修会

居宅介護支援事業所向けの介護予防ケアマネジメントに関する研修会を実施。

テーマ	「工程分析」		
日時	令和 7 年 11 月 21 日 (金)		
講師	介護予防活動強化推進事業大阪府アドバイザー 一般社団法人大阪府作業療法士会	参加人数	25 人

4. 高齢者あんしんセンターの啓発状況について

高齢者あんしんセンターが「地域の身近な高齢者総合相談窓口」であることを幅広い年齢層の住民に対して周知するとともに、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心安全に暮らしていただけるよう、認知症への理解地域による見守りや声かけ、介護予防の重要性などについてPRを行った。

① 地域支援室の啓発状況

啓発対象	参加者数（人）
高齢者ふれあい農園、民協総会、高齢クラブ評議員会 金婚式・長寿を祝う会、こうばdeマルシェ、ひゅーまんフェスタ、健康医療福祉展、等	5549

② 高齢者あんしんセンター展の開催状況

センター名	開催（回）	参加者（人）	主な開催場所
萱振苑	7	1038	小学校、包括等
スローライフ北	2	60	青少年会館、老人センター
スローライフ八尾	7	558	小学校、集会所等
りゅうげ	16	833	集会所、コミュニティセンター等
ホーム太子堂	22	1319	コミュニティセンター、福祉会館等
久宝寺愛の郷	7	1514	小学校、集会所等
楽寿	12	406	サロン、コミュニティセンター等
あおぞら	6	209	集会所、コミュニティセンター等
緑風園	1	100	小学校
長生園	23	2377	集会所、交流スペース等
サポートやお	2	118	金融機関、施設
成法苑	54	1525	施設、カフェ等
信貴の里	2	162	施設、小学校等
寿光園	6	471	小学校、集会所等
中谷	62	1957	集会所、コミュニティセンター等

高齢者あんしんセンター総合相談集計表

(単位:件)

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	基幹型	地域型	合 計	基幹型	地域型	合 計	基幹型	地域型	合 計
総合相談件数	3,734	48,395	52,129	4,677	46,446	51,123	3,783	45,988	49,771
相談形態									
来所・窓口	801	4,843	5,644	963	4,426	5,389	854	4,923	5,777
電話	2,654	32,332	34,986	3,324	30,935	34,259	2,674	30,443	33,117
その他	279	11,220	11,499	390	11,085	11,475	255	10,622	10,877
相談経路									
本人	833	8,669	9,502	761	8,489	9,250	601	8,021	8,622
家族・親族	736	13,188	13,924	1,016	12,642	13,658	784	12,309	13,093
関係機関他	2,165	26,538	28,703	2,900	25,315	28,215	2,398	25,658	28,056
相談区分									
権利擁護	1,627	2,109	3,736	2,001	2,346	4,347	1,434	2,562	3,996
介護相談・介護者支援	1,137	12,633	13,770	1,423	13,957	15,380	971	14,685	15,656
介護サービス	32	2,966	2,998	43	2,584	2,627	181	2,837	3,018
介護予防サービス	7	8,578	8,585	21	7,466	7,487	19	7,803	7,822
介護予防・健康	116	3,721	3,837	197	2,916	3,113	140	2,677	2,817
介護保険外福祉サービス	6	1,585	1,591	2	1,404	1,406	4	1,332	1,336
その他	809	16,803	17,612	990	15,773	16,763	1,034	14,092	15,126

高齢者あんしんセンター 活動実績表

センター名	種 別	令和5年度	令和6年度	令和7年度
萱 振 苑	相 談 受 付	2,494	2,909	3,107
	実 態 把 握	247	287	273
	地域型介護予防教室（集団）	28	50	48
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	14	10	10
	家族介護教室（個別）	0	0	0
スローライフ北	相 談 受 付	2,417	2,226	1,905
	実 態 把 握	255	256	246
	地域型介護予防教室（集団）	24	29	26
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	7
	家族介護教室（個別）	0	0	0
スローライフ八尾	相 談 受 付	1,761	2,012	2,412
	実 態 把 握	275	256	276
	地域型介護予防教室（集団）	40	38	37
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	7
	家族介護教室（個別）	0	0	0
りゅうげ	相 談 受 付	3,890	3,696	3,697
	実 態 把 握	320	258	282
	地域型介護予防教室（集団）	15	18	19
	地域型介護予防教室（個別）	3	0	0
	家族介護教室（集団）	12	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0
ホーム太子堂	相 談 受 付	2,629	2,492	2,807
	実 態 把 握	263	260	271
	地域型介護予防教室（集団）	16	16	16
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	11	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0
久宝寺愛の郷	相 談 受 付	5,441	4,763	4,557
	実 態 把 握	268	252	274
	地域型介護予防教室（集団）	16	16	16
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0
楽 寿	相 談 受 付	1,398	1,268	1,487
	実 態 把 握	225	275	278
	地域型介護予防教室（集団）	12	11	16
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0
あ お ぞ ら	相 談 受 付	2,606	2,581	3,141
	実 態 把 握	257	279	303
	地域型介護予防教室（集団）	20	16	17
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0

高齢者あんしんセンター 活動実績表

センター名	種 別	令和5年度	令和6年度	令和7年度
緑 風 園	相 談 受 付	6,867	6,780	5,460
	実 態 把 握	278	343	331
	地域型介護予防教室（集団）	16	16	16
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	7
	家族介護教室（個別）	0	0	0
長 生 園	相 談 受 付	4,155	4,050	3,628
	実 態 把 握	288	282	286
	地域型介護予防教室（集団）	17	25	26
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	5	7	6
	家族介護教室（個別）	17	4	1
サ ポ ー ト や お	相 談 受 付	3,483	2,934	2,950
	実 態 把 握	274	266	274
	地域型介護予防教室（集団）	16	17	16
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	6
	家族介護教室（個別）	8	2	0
成 法 苑	相 談 受 付	2,270	2,514	2,727
	実 態 把 握	271	281	283
	地域型介護予防教室（集団）	16	16	16
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0
寿 光 園	相 談 受 付	1,724	1,676	1,895
	実 態 把 握	274	254	280
	地域型介護予防教室（集団）	16	20	20
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0
信 貴 の 里	相 談 受 付	2,316	2,588	2,589
	実 態 把 握	258	266	286
	地域型介護予防教室（集団）	24	24	24
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	8	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0
中 谷	相 談 受 付	4,944	3,957	3,626
	実 態 把 握	306	298	288
	地域型介護予防教室（集団）	17	17	17
	地域型介護予防教室（個別）	0	0	0
	家族介護教室（集団）	6	6	6
	家族介護教室（個別）	0	0	0
基 幹 型	相 談 受 付	3,734	4,677	3,783
合 計	相 談 受 付	52,129	51,123	49,771
	実 態 把 握	4,059	4,113	4,231
	地域型介護予防教室（集団）（回数）	293	329	330
	地域型介護予防教室（個別）（件数）	3	0	0
	家族介護教室（集団）（回数）	110	95	97
	家族介護教室（個別）（件数）	25	6	1

高齢者あんしんセンターの 相談実績等から見える現状と課題



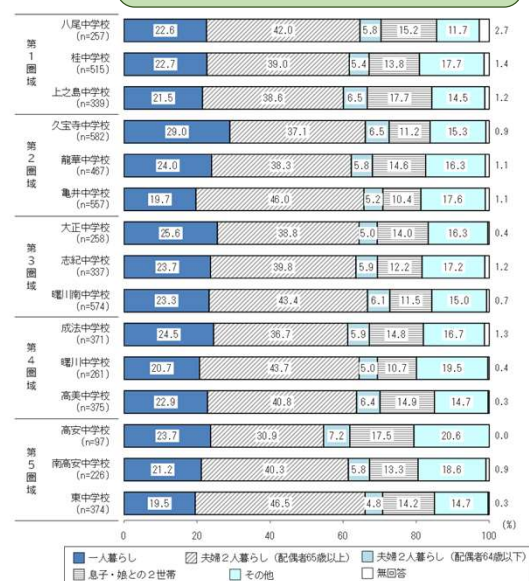
1. 八尾市の高齢化率と家族構成

- ・八尾市内全体の高齢化率は28.4%
- ・「スローライフ北」「寿光園」の高齢化率は突出して高い

包括名	高齢者人口	総人口	高齢化率
萱振苑	6,013	21,787	27.6%
スローライフ北	2,879	7,555	38.1%
スローライフ八尾	4,736	16,023	29.6%
りゅうげ	5,580	20,977	26.6%
ホーム太子堂	3,888	16,380	23.7%
久宝寺愛の郷	5,155	18,940	27.2%
楽寿	4,424	15,317	28.9%
あおぞら	5,196	18,292	28.4%
緑風園	5,090	18,525	27.5%
長生園	6,357	23,283	27.3%
サポートやお	5,802	21,189	27.4%
成法苑	4,708	15,807	29.8%
寿光園	2,809	7,188	39.1%
信貴の里	4,292	14,670	29.3%
中谷	4,128	14,419	28.6%
合計	71,057	250,352	28.4%

(R7.3月末人口)

令和8年度八尾市高齢者実態調査より
・高齢夫婦、1人暮らしの割合が高く
高齢者のみ世帯が多い



2. 高齢者人口と相談件数の推移

- ・令和6年度と比べて「スローライフ八尾」「楽寿」「あおぞら」は相談件数増加幅が大きい
- ・令和6年度と比べて「スローライフ北」「長生園」は実件数割合増加幅が大きい

包括名	高齢者人口	相談件数	比率 (高齢者人口/相談件数)
萱振苑	5,978	2909	2.05
スローライフ北	2,986	2226	1.29
スローライフ八尾	4,839	2012	2.39
りゅうげ	5,656	3696	1.52
ホーム太子堂	3,918	2492	1.56
久宝寺愛の郷	5,289	4763	1.09
楽寿	4,421	1268	3.46
あおぞら	5,170	2581	2.01
緑風園	7,157	6780	1.05
長生園	6,336	4050	1.57
サポートやお	5,816	2934	1.97
成法苑	4,774	2514	1.88
寿光園	2,856	1676	1.68
信貴の里	4,287	2588	1.66
中谷	4,260	3957	1.06
(R6.3月末人口)			

包括名	高齢者人口	相談件数	比率 (高齢者人口/相談件数)
萱振苑	6,013	3107	1.94
スローライフ北	2,879	1905	1.51
スローライフ八尾	4,736	2412	1.96
りゅうげ	5,580	3697	1.51
ホーム太子堂	3,888	2807	1.39
久宝寺愛の郷	5,155	4557	1.13
楽寿	4,424	1487	2.98
あおぞら	5,196	3141	1.65
緑風園	5,090	5460	0.93
長生園	6,357	3628	1.75
サポートやお	5,802	2950	1.97
成法苑	4,708	2727	1.73
寿光園	2,809	1895	1.48
信貴の里	4,292	2589	1.66
中谷	4,128	3626	1.14
(R7.3月末人口)			

3. 高齢者あんしんセンターを取り巻く現状

相談内容の内訳 (R7.3月末時点)

相談件数 49,771件

○内訳（一部）としては

- ・虐待 3,178件
- ・認知症 7,898件
- ・8050問題 587件
- ・ヤングケアラー 66件
- ・ビジネスケアラー 432件

新
設

複雑・複合化した課題を抱える相談は多機関連携が必須

↓
情報共有・連絡調整にも膨大な時間や労力を要する面も

※ 相談内容は複数の区分に該当する場合があります、重複して計上

※ 新設項目のため、前年度との比較はできない

複雑・複合化した課題対応の実態

身寄りのない独居の認知症高齢者支援

- 受診、金銭管理、施設入所などあらゆる場面で手続きや支援が難航
- 親族がいるが疎遠な場合も支援介入に苦慮

認知症への理解不足による虐待の対応

- 認知症の正しい知識を家族が持たないため、言動にイライラを募らせ暴言や身体的虐待に発展
- 家族の愛情がゆえに行動制限が発生することも

家族・養護者自身が課題を抱えている

- 家族や養護者自身が精神疾患や障がい、生活困窮などの課題を抱えており関係機関との連携が必須

判断能力の低下による生活困窮対応

- 家賃や光熱費の滞納が生じるなど生活困窮状態に陥り、支援介入時に多くの問題が発見される

本人の同意が得られず介入困難

- サポートが必要であるにも関わらず、本人や家族の理解が得られず支援が長期化
- 当事者に問題意識がない場合も

関係機関との連携の重要性と難しさ

- 多職種で連携して支援を進められる頼もしさを感じる一方で、立場の違いから方向性がまとまらず苦慮する場合も

ACP教室の実施状況

	実施回数	参加人数
令和7年度	16回	366人
令和8年度（予定）	10回	

八尾市立病院とも連携して展開

※令和8年度分は6月時点での開催予定

【参加者の反応など】

- ・「いざという時にエンディングノートに記載したらいい」という人もいたが、「いざという時は記入できないから元気なうちに書く」ということで納得されていた
- ・男性の方がなかなか記入できない様子だった、最期を迎えるイメージがない様子だった
- ・「普段話題にならない」「心の中で考えても言葉に出して言わない」「話すタイミングがわからない」
- ・ACPのパンフレットについて説明すると「こんなあったらいいな」と話されていた

夜間・休日の相談件数（R8.4～5）

	相談種別	合計
令和8年4月	延べ人数	102
	実人数	84
	緊急対応件数	2
令和8年5月	延べ人数	205
	実人数	161
	緊急対応件数	7
合計	延べ人数	307
	実人数	245
	緊急対応件数	9

主な相談内容

- ・介護保険サービス関係
- ・認知症高齢者からの相談（頻回）など

緊急対応が必要
な相談は
全体の2.9%



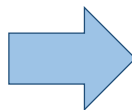
緊急対応の内容は【安否確認】
（徘徊、道迷いなど行方不明含
む）が多く、警察からの問い合
わせもある

安否確認件数（R5～R8.5月末時点）

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年5月末
相談件数	49	48	45	5

※直営包括相談記録より集計

1ヶ月におよそ4件
の安否確認の相談
が寄せられている

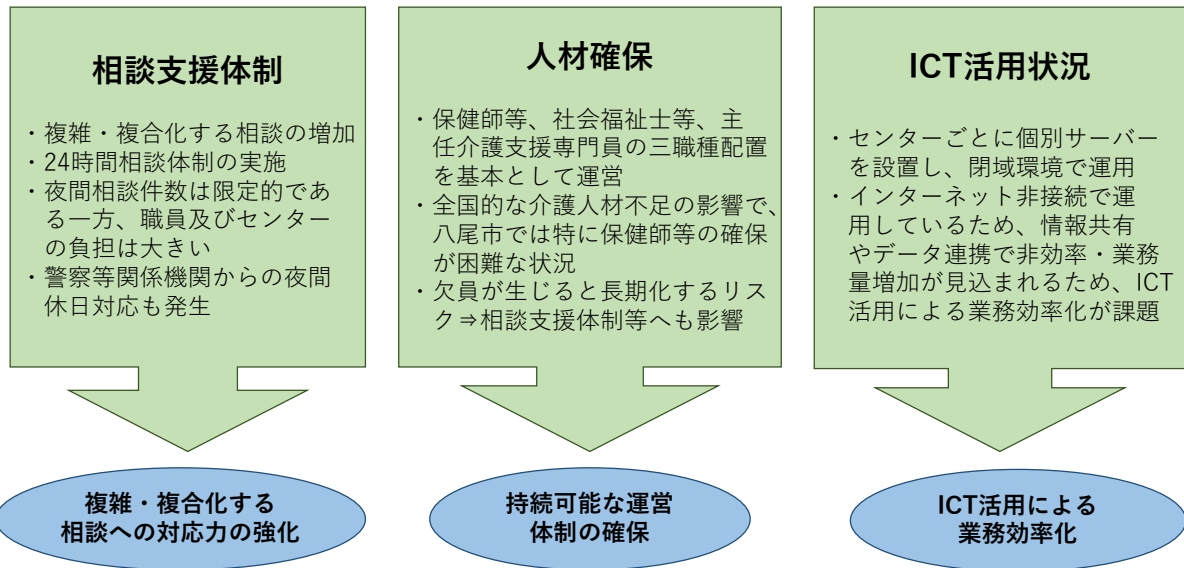


【背景】

- ・独居高齢者の増加
- ・家族関係の希薄さ、脆弱さ

複雑、複合化した課題
の発生とも通じる要因

4. 今後の検討課題



中長期的な視点を持って検討を進める

令和 7 年度高齢者あんしんセンター事業経費決算について

1. 業務委託内容

高齢者あんしんセンターでは、下記の①～④の地域支援事業に係る業務等を委託している。
 なお、委託業務のほか、高齢者あんしんセンターにおいては、指定介護予防支援事業者としての指定を受け、予防給付に係る介護予防支援業務も実施している。

- | |
|-----------------------|
| ① 総合相談支援業務 |
| ② 権利擁護業務 |
| ③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 |
| ④ 介護予防事業 |

2. 令和 7 年度収支決算について

(1). 令和 7 年度各高齢者あんしんセンターの収入について

ア. 基本委託料等

- ・ 基本業務

年額	緑風園	； 25,776,000 円
	長生園	； 22,554,000 円
	他 13 包括	； 19,332,000 円
- ・ 地域包括支援センター運営システムサーバーリプレイス設置経費

年額	あおぞら	； 0 円
	スローライフ北、りゅうげ、 久宝寺愛の郷、楽寿、中谷	； 241,560 円
	萱振苑、ホーム太子堂、 成法苑、寿光園	； 322,410 円
	スローライフ八尾、緑風園、 長生園、サポートやお、 信貴の里	； 352,440 円

イ. 実績加算分

- ・ 実態把握委託料（徘徊高齢者家族支援事業実態把握委託料含む）
- ・ 特別定額給付金未申請者訪問勧奨業務委託料
- ・ 地域型介護予防教室事業委託料
- ・ 家族介護教室事業委託料

ウ. 介護予防支援費及び介護予防ケアマネジメント費

(2) 令和 7 年度高齢者あんしんセンターの事業経費決算の総計

- ア. 収入 4 億 1,190 万 4,354 円
- イ. 支出 4 億 1,190 万 4,354 円

全ての高齢者あんしんセンターにおいて精算を行っている。14 か所の高齢者あんしんセンター（10 法人）で、法人から繰り入れをしている（人件費や、施設維持管理費の施設内按分のため）。

3. 事業報告

①介護予防支援事業

- ・男性のみ参加できるグループを立ち上げたところ、多くの参加者を募ることができた。
- ・地域行事や出張講座などへ参加し、啓発につなげた。

②総合相談支援業務

- ・認知症、8050 問題等、複合的課題があり経過の長いケースが増えているため、相談件数は増加している。
- ・介護保険申請の相談が多いが、介護保険申請が不必要な方もあり介護保険の適正化利用について精査が必要。

③権利擁護業務

- ・認知症に伴う判断能力の低下で、金銭管理等に支援が必要で制度利用につながるまでの支援が困難なケースがあった。
- ・認知症で身寄りがない、夫婦どちらも認知症のケースも増えており、受診や金銭管理など必要な支援につなげるまでに時間がかかるので、包括の負担も増えている。

④包括的継続的ケアマネジメント業務

- ・小さな課題でも相談しやすい関係づくりをすることにより、大きな課題に至らないよう未然に防ぐことで早期解決できると考えられるため、サポートする体制を整えていく。
- ・ケアマネジャーが安心してケアマネジメントを行えるよう、シャドウワークの概念も念頭に置きながら、負担軽減を図っていく必要がある。

⑤多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・医療機関と協働で市民への ACP の普及啓発に努めた。
- ・多問題世帯の増加に伴い、多機関連携の必要性は高くなっているため、情報共有を密に行い、円滑な連携を図っていく。

⑥地域ケア会議の実施

- ・関係者全員が対面で集まり、現状の報告や情報整理を行う事で、多角的な視点から問題解決に向けて話し合えた一方で、問題が複雑化・多問題化しており、支援が開始するまでに時間を要した。
- ・課題解決に向けて幅広い機関と連携を強化、深化し、対応を目指す。

令和 8 年度高齢者あんしんセンター設置法人事業予算について

1. 令和 8 年度高齢者あんしんセンターの予算について

ア. 基本委託料等

- 基本業務
 - 年額 緑風園 ; 25,776,000 円
 - 長生園 ; 22,554,000 円
 - 他 13 包括 ; 19,332,000 円
- 地域包括支援センター運営システムサーバーリプレイス設置経費
 - 年額 352,440 円（スローライフ北、スローライフ八尾、緑風園、長生園、サポートやお、信貴の里）
 - 322,410 円（萱振苑、ホーム太子堂、成法苑、寿光園）
 - 241,560 円（りゅうげ、久宝寺愛の郷、楽寿、中谷）
 - 0 円（あおぞら）
- 地域ケア会議推進事業費 年額 116,000 円

イ. 実績加算分

- 実態把握委託料 年間 891,000 円
- 地域型介護予防教室事業委託料 年間 528,000 円
- 家族介護教室事業委託料 年間 198,000 円
- 河内音頭健康体操立ち上げ支援費 年間 61,600 円

ウ. 介護予防支援費及び介護予防ケアマネジメント費

エ. 徘徊高齢者家族支援事業実態把握委託料 1 件あたり 3,520 円

2. 令和 8 年度高齢者あんしんセンターの事業経費予算の総計

総計は、4 億 0,185 万 4,940 円となっている。

3. 事業計画

①介護予防支援事業

- 河内音頭健康体操など自主活動グループの立ち上げに繋がるよう、地域の集会所などで介護予防についての講座を開催する。
- ICT を活用して、多様な自立支援や介護予防の取り組みを企画し運営していく。
- 介護保険以外にも高齢者の活動の場ができるよう通いの場の情報を収集し、関係機関と連携して社会参加につながる介護予防活動を促進する。

②総合相談支援業務

- ・身寄りのない高齢者も増加しているため、緊急時の対応など支援体制の構築に向けて専門職会議などでも検討を行っていく。
- ・地域の催し等で幅広い世代の地域住民への広報を続け、各地域団体への会議に参加を行い、総合相談窓口としての周知開発活動を行う。
- ・認知症や生活困窮など複合的課題を抱えるケースについては、多機関と連携しながら継続的な支援を行う。

③権利擁護業務

- ・虐待予防のため、関係機関とお互いの役割について相互理解を図り、地域住民も含めて連携できる体制を構築する。
- ・虐待が発生する要因に認知症の理解不足があるため、認知症サポーター養成講座や家族介護教室を通して、認知症の理解者を地域に増やしていく。
- ・認知症の方をケアする家族の支援体制を強化し、認知症本人の支援推進に繋げる。

④包括的・継続的ケアマネジメント業務

- ・互いに相談、連携しやすい関係構築を図るとともに、介護支援専門員の負担軽減に努める。
- ・ケアマネジャーから相談を受けた困難事例に対する助言や同行訪問、随時会議をおこない関係機関がチームで連携し問題解決が図れるよう迅速な対応をおこなう。
- ・多問題世帯に関わるケアマネジャーの負担軽減のため、各種情報発信等も通じて広報支援を充実させる。
- ・居宅介護支援事業者部会と研修会や事例検討会議を開催し、地域課題の共有や課題解決に向けて共通認識を持ち、連携体制を整える。

⑤多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・頼れる身寄りのない高齢者等や、8050 世帯への支援を進めていくために、関係機関への啓発活動を行う。
- ・ACP の普及を行い本人の意思決定支援を推進するとともに、退院支援や看取り支援に向けた多職種連携を推進する。
- ・認知症地域支援推進員や初期集中支援チームなどの専門機関と連携し、認知症高齢者に対する支援体制の強化を図っていく。

⑥地域ケア会議の実施

- ・経済問題や 8050、精神疾患を患い複合的な課題を抱えるケースに対しどのような支援が必要か地域課題を共有し解決力を向上する。
- ・地域ケアケース会議や随時会議での個別事例検討を通じて、地域課題や住まい課題等を抽出、共有し、解決力の向上と対応体制の整備に取り組む。

基幹型高齢者あんしんセンターの体制について（報告）

1. 基本的な考え方

- ・ 令和7年度第1回の運営協議会でご同意いただいた考え方に基づき運営
- ・ 地域型の高齢者あんしんセンターと一体的に運営
- ・ センター全体で専門職機能を確保

2. 今年度の体制

【常勤換算】

- ・ 保健師等 4.22 人
- ・ 社会福祉士等 2 人
- ・ 事務職員 0.74 人

合計 6.96 人

※主任介護支援専門員は個別配置なし

3. 専門機能の確保（体制）

市内 15 か所の地域包括支援センターの主任介護支援専門員が、困難事例対応やケアマネジメント支援に参画し、基幹型センターにおいて統括・調整・後方支援を実施することで、必要な専門機能を体制として確保している。

4. 質の担保

- ・ 経験を有する職員が統括的に関与
- ・ センター間の連携により支援の質を確保
- ・ 全体の機能向上に向けた調整・支援を実施

5. まとめ

- ・ 主任介護支援専門員の個別配置は行っていないが、センター全体で機能を補完
- ・ 引き続き適切な体制を確保して運営